



ERINA REPORT (PLUS)

No.159

✓ 今号の見どころ

特集： 苦難の中で若返りと実事求是を重視する北朝鮮



北朝鮮では今年1月5日～12日に開かれた朝鮮労働党第8回大会をはじめ重要な会議が相次いで行われました。そこで本特集では、金正恩政権の本格的出発となる党大会の詳細と33年ぶりの長期経済計画である国家経済発展5カ年計画など、北朝鮮の最新情勢を切り取った「朝鮮労働党第8回大会および関連会議と国家経済発展5カ年計画」の他、2本の論文を掲載しました。

・・・1 ページ

ERINA セミナー「最新の国際物流事情—ユーラシア大陸横断鉄道物流」

セミナーの講師、(株)日新国際営業第一部の桜井部長は新潟港の現地視察を踏まえ、その魅力について、ターミナルでコンテナの引き渡し・受け取りが短時間で済むことをあげ、東京港のバックアップ港としての可能性について言及されました。欧州向け貨物は、新潟県内港などからも釜山港経由でシベリア鉄道を利用することが可能であり、船より早く、航空機よりも安く大量の貨物を仕向地まで輸送できます。今、なぜユーラシア大陸横断鉄道が注目されているのか、そのメリットは何かについてお話いただきました。

・・・57 ページ



危機下ロシアの大企業体制と国家産業支配



ロシアはBRICsの一角として将来の著しい成長が有望視されてきました。しかし、2008年世界金融危機に続き、油価下落や2014年クリミア編入をめぐる国際的な経済制裁など、「外生的」な要因により長年にわたり経済低迷に苦しんでいます。

本論文は、経済低迷の背景にある「ロシア型国家資本主義」と「政府産業支配」という構造的な問題と、このことが国際政治・経済環境とも相俟って、将来的な衰退を加速しかねないことを解説しています。

・・・36 ページ